

お子さまのご入園おめでとうございます。

今年も満開の桜の下で多くのお子さまと共に入園式を迎えることができ、たいへんうれしく思います。

ハチスチルドレンズセンターは約70年前に建設され、以来多くの卒園生を送り出し、現在、二代目、三代目の方々から入園していただいております。

日頃から本堂や園での「ののさま」へのお参りの場に、身を置くことで自分で手を合わせて感謝のできる感性を培っています。また、境内や園庭などで、お花見、鬼ごっこ、ドングリ拾い、マラソンなど四季を通じて自然の中で遊び、卒園生のみなさんと共に、英語ミュージカルを楽しむなど、いろいろな経験、体験を繰り返し、子供たちは心身共に大きく逞しく成長してくれます。







私たちも子どもと共に感動し、驚き、考え、喜びや悲しみを共にする、そんな心の通い合いを大切にする教育、保育を心がけております。これからも設立当初からの理念を大事にしつつ、人間として育っていく最も大切な乳幼児期をどう過ごすのが良いのかを考え、慌てず、焦らず、保護者の皆さまと共に子どもたちの素敵な育ちに精一杯の手助けを心がけていきたいと思っています。



高度に情報化された今、その操作にすぐれた能力をもつ子どもたちが生きる食欲さと責任感を持ったらどれだけ素晴らしい道が開けることでしょう。

どうぞ皆さまのあたたかいお力添えをお願い申し上げます。



園長 野部 眞優美